

初めての自主活動として 実行委員長鈴木とし子さん 副委員長長田中民子さん

イベント参加に向け、七月中旬から準備を始めました。活動は十二の係りに渡り、活動日のほか土曜日も出て、午前中は香りの谷の除草や維持管理、午後お弁当持参で香りの谷のラベンダーなどハーブを利用した作品作りに取り掛かりました。その他として香りの谷のハーブマップや、パソコンでのハーブの名札、香りの谷やパートナーの活動を紹介したパネルも作りました。又、荒れていたキッチンガーデンも整備しました。イベント当日は公園の格ゲートにクラフトや、リースやドライの花がごを飾りました。

六日、午前は風のゲートのオープン式典があり、ハーブティ、石釜ピザの提供、さらにミニブーケの配布を行いました。石釜ピザは生地、ソースともパートナーの手作りで何度も試作を繰り返しました。

十日はラベンダーやローズマリーの香りに誘われて、女性だけでなく大勢の家族連れがテントを訪れました。午前、午後の二度ハーブティ、ミニブーケ、サシェ（匂い袋）の無料配布、サシェ作り体験を行いました。今、話題のエキナセアのハーブティや、染色したティバックにリボンを結び自分で作るサシェなどは特に好評でした。例年になく猛暑の中での準備は大変でした。それでもイベント参加でパートナー同士の意志の疎通が図れ、今後の活動へ自信を持ってました。さらにハーブパートナーの活動や香りの谷のPRとなりました。海浜口のオープンで身近になった香りの谷が、来園者の「癒しの谷」になればと願っております。

ハーブティをサービスして 長澤光子さん

六日の式典は、前日の台風で準備が出来ませんでした。又風に悩まされて午前のお来賓の方に出すティは、設置された給湯器の設置温度が低い為に香りが出ず、思うようなティになりませんでした。午後はグリー工房のガスを使いテントまで運んでお出ししました。

ティはレモン系（レモングラス、レモンバーベナ、レモンバーム）香りの谷での収穫が十分でなかったため、パートナーや知人から頂いて準備をしました。エキナセアにほじ茶を混合した二種類のティをお出ししました。お客様にエキナセアの抗菌作用の話などをすると、どんな花かなと興味を持たれ、パネルのエキナセアの写真を見せると、見たことがあるとのこと、花は使わないで茎と葉だけを乾燥してミルで砕いたものです。」と説明すると納得してくれました。

十日は台風も去りたくさんのお客様が来園し、午前百五十人、四十五分で完了、午後百五十人（三十分）にティを出したところで完了してしまいました。沢山のお客様がお見えになったので五十人分を追加してサービス致しました。次々とお客様がいらっしやっただけでなかなか香りの谷などのお話が出来なかったのですが、少しはハーブパートナーの事を知っていただけたかなと思っています。これからはグリーン工房で私達が休憩している時に、一緒にハーブティをどうぞ」と勧められるようにハーブを育てていきたいと思っております。

ガーデナーズ倶楽部

役員になって一言

代表世話人 兎澤義功さん

受講を重ねて行くうちに、少しでもガーデナーとして活動の一端を担うことが出来るものと思っておりましたが、「無」から始まった私にとってはそんな面白いものではありませんでした。けれども、皆さんと同じレベルの仕事が出来なくて経験も知識も豊富な皆さんの活動がしやすい環境作りに役立つように努力して生きたいと思っております。役員とは名ばかりの私ですが、皆さんを頼りにしています。どうぞよろしく願います。

副代表世話人 会沢良子さん

海浜公園の美しさと広さ、いつ行っても自然がいっぱい。私にとって大好きなところです。特に水仙の咲く時期は、色々の種類の花が好き。毎日見ても飽きない光景です。ガーデナーズクラブに入って色々と基礎知識を学びました。まもなく外の作業に入ります。皆さんと協力してきれいな花を咲かせたいと思います。

副代表世話人 渡辺美智子さん

- ・ 大自然の空気を浴びるのもいいかなと思ったこと
- ・ 自分の庭では出来ないことをやってみよう
- ・ 後世に残せるようなすばらしい公園にしたい



「記念の森レストハウス」前の除草風景



除草作業を終えて 今日もよく働きました！



1月8日に講座が開かれ11月で第1期生は卒業します。(12月からは自主活動として継続予定)パルプガーデンは、記念の森レストハウスを中心に、自然らしさを大切にしながら気候風土に合った植物で、違和感を感じさせない植栽プラン。そしてオールシーズンを楽しめるガーデンとして調和のとれた風景をこれから創出します。